

# ともに はぐくむ

子育て世代と子育て応援団をつなぎ、地域で助け合える関係性をつくるためのプロジェクト「江南区子育て交流会」。6年目の今年は、のべ27組の親子が参加し、11名の子育て応援団員と意見を交わしました。



## 交流会 —子育て世代の思いを、応援団がヒアリング—



### 気軽に頼れない

同居は大変、考え方が合わない

転勤族で頼れる人が近くにいない

周りもやっているから自分も頑張らないと

家族の体調不良時、子と家族両方のケアが大変

### 立ってごはん食べてる

子ども食堂ならぬママ食堂あったらいいな

子ども3人をお風呂に入れるのが大変  
たまにはゆっくり入りたい

### 子ども用品交換会は本当に助かる、またやってほしい



主催：新潟市江南区役所健康福祉課

### 地域の力で育む「親子の笑顔」

「江南区子育て交流会」にご参加いただき、多くの思いを仰っていただき、誠にありがとうございました。いただいた貴重なご意見をもとに、**子育てを見守る目・見守る心を地域全体に広げ**、少しでも皆さまの助けとなるよう、誠心誠意取り組んで参ります。

子育てに関する申請・相談などは児童福祉係へ 025-382-4353

### 一人ですぐす時間がほしい

自分一人で子どもをみているといっぱいいっぱい子どもに怒ってしまう

一時預かりは使ったことがない  
子どもの気持ちを考えると使えない

公園に応援団がいる立寄所があれば助かる

ネットスーパーや食材宅配を使うと、赤ちゃんと出かけずに済む

保育料が高すぎる

入園は年内に決ましてほしい  
不安だし、準備や職場との調整が難しい

新潟市は前住んでた他市に比べ助成が少ない

夫の育休がとりづらくボーナスや昇給にひびく

### ママ同士の交流の場がほしい

今回みたいにファシリテーター（つなぐマーケットの方）がいると話しやすい

保育園や小学校の話聞いてよかった  
子どもがちょっと年上のママとも話したい

交流会も応援団の存在も知らなかった

今回あがった声が反映されたら嬉しい

ほかに載せきれないたくさんの方が...

## 応援団ミーティング —子育て応援団によるアイデア出し合い—

「ちょっと相談したい」を受け取れる場を作り、ママたちの気をラクにさせてあげたい。ママ食堂もいいかも。

「顔が見える関係づくり」をしていきたい。SNSなどの情報だけではなく、会って話すのが大事。

あがったニーズをどのように事業で叶えていくか課題。

応援団同士がつながり、協力する。行政は活動をバックアップする。子育て世代が参加できる子育て支援を目指す。

応援団にはこんな人がいます

- 社会福祉協議会  
子どもの居場所の立ち上げなどに協力します。
- 公民館職員  
子育て支援講座も開催中。各所の情報をまとめて広報したい。
- 民生委員・児童委員  
地域の茶の間に遊びに来て！

共催・企画運営・レポート作成：つなぐマーケット

### 切実な声を、安心できる場へつなげる

制度から生活の1コマに至るまで、ママたちの声はどれも切実。感じたのは「ママたちの**“自分を取り戻す時間”**」と「**交流を通じた解決策の共有**」の必要性。助け合える地域へ、ニーズを捉えて活動します。

つなぐマーケット：過去の交流会をきっかけの一つとして生まれた、ママたちが運営する非営利団体。「モノ・ヒト・コトをつなぐ」をテーマに、県内各地で子ども用品無料交換会などを開催。Instagram: @tunagu\_market

多かったです意見を大きくしてあります

一緒に見守ってくれる人がいると安心

急病時など、病児保育・一時預かりは**当日申込**枠があるとか、もっと柔軟に利用できたらいい

一時保育やデイケアでリフレッシュしてるため**らわずに使った方がいい**

仕事をしてても**呼び出しの優先順位1位がママ**

支援センターをはしごしてる、市外も行く

### 悪天候でも子どもが体を動かせる遊び場がほしい

亀田東児童館や育ちの森(秋葉区)は土日もやっている、亀田東児童館には体育館もある

大型商業施設で子どもと一緒に歩く



交流会のあとは子ども用品交換会。先輩ママからのおゆずり品を手にママ同士の会話も。

